

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

第11期丹波篠山市女性委員会 第9回委員会

2 開催日時

令和5年9月22日 金曜日 13時30分～

3 開催場所

四季の森生涯学習センター東館 2階 第3会議室

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委 員 （敬称略・順不同）

井上 円香、片岡 正子、畑 弘恵、本莊 賀寿美、巻幡 真利子

(2) 執行機関 事務局 男女共同参画アドバイザー 中川 智子

市民生活部 部長 中筋 有香

人権推進課 課長 辻川 かおり

男女共同参画センター 主 事 中安 有朔

(3) 講 師 TOTO株式会社 関西支社 神戸支店 市場開発課長 見野 布未子

市場開発課 担当課長 木村 裕昭

特販本部（関西） 市場開発第三部

プレゼンテーショングループ 仲川 亜希

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

## 8 会議資料の名称

第 11 期丹波篠山市女性委員会第 9 回委員会次第 ほか

## 9 会議の概要

開会 13 時 30 分～

### (1) あいさつ

(委員長)

定刻となったので、はじめさせていただきます。

はじめに、今回初めて丹波篠山市男女共同参画アドバイザーの中川智子氏および丹波篠山市市民生活部長に出席いただいているので、自己紹介いただく。

「中川氏および中筋部長より自己紹介」

自己紹介が終了したので、早速研修に移る。

### (2) 研修

講師 TOTO 株式会社 特販本部（関西） 市場開発第三部 プレゼンテーショングループ  
仲川 亜希氏

### (3) 意見交換

(委員)

トイレの建設費用にどれくらいかかるか。

(講師)

透明トイレの壁と仕掛け部分で、女性トイレ 2 ブースで 600 万円、男性トイレ 1 ブースで 400 万円ほどかかる。配管や便器の費用等は含まない上屋部分のみでそれくらいかかる。

府中市では、中長期的な観光ビジョンを打ち出したほか、国庫補助金を活用してトイレ整備した。府中市は下水設備から整えたので、総事業費では 1 か所 2,500 万円、5 か所トータルでは 1 億 5,000 万円ほどかかっている。

(委員)

丹波篠山市というツールをもっと活かすことのできるトイレを設置するべきだと思う。

(委員長)

小学校では、トイレが小便器用と個室分かれていることが原因で、個室を利用しにくい男子児童がいると聞いたことがある。

日本で、男子の小便器を完全になくす事例はあるか。  
そうする場合、どれくらい個室が必要になるのか。

(講師)

オフィス等では個室のみにするという動きはあるが、学校では事例は多くない。

男性用小便器を設けているのは、個室で用を足すよりも1人当たりの時間が短くなり、効率が良くなるから。小便器と同数の個室を用意すれば良いというものではなく、より多くの個室が必要になる。スペースに余裕がないとできないので、すぐに広まることは難しいかもしれない。

なお、大阪府の茨木市の小学校で試験的に1か所のトイレだけ個室化を導入したところがある。維持管理の面で言えば、小学生が掃除をすることや、個室で立ったまま用を足すために洋式の方が汚れやすくなった等、小便器の方が管理が簡単という声があった。

・説明と質問が終了後、TOTO 株式会社退出

(委員長)

続いて、提言テーマの検討を行う。

提言テーマを検討するにあたり、まずは丹波篠山市のトイレについて考えようと思う。

(委員)

市役所のトイレの利用可能な時間が開館時間に限られるので、庁舎内ではなく駐車場に作るなど、市役所に入らなくても使えるようなトイレを作っても良いと思う。

(副委員長)

トイレだけで考えるのではなく、観光と合わせるなど、色々なものを合わせて形にしていくことが必要だと思う。

(委員)

多目的トイレであればトランスジェンダーや学校教育などから提言できるのでいいと思う。例えば、制服に関する提言であればあまりお金もかけずにできる。トイレの建設はお金もかかることなので、それだけではなくトイレを中心として色々なことを考えることが大事だと思う。

(アドバイザー)

宝塚市で一番深刻だったのは、学校のトイレの洋式化だった。ワンフロアに1個は洋式トイレを設置するというを進めたが、それだけで何億・何十億というお金がかかった。

全部のトイレを綺麗にするということではなく、例えば、公共施設と観光トイレに絞って、「このトイレは気持ちよく使ってもらおう」といった風にすれば良いと思う。

また、宝塚ではみんなのトイレとして、バリアフリーや LGBT に配慮したトイレを設置するようになっている。

提言に向けては、実現不可な提案ばかりしても仕方がないので、ターゲットを定めることと、障がい者の方や LGBT の方など全ての方に配慮したトイレにする等考えて、数年スパンの提案をした方が良くかもしれない。

(委員長)

お金のことはあるので、必要などころに必要なものという考えは必要だと思う。

まずは、10月の観光シーズンにトイレの利用者がどれくらいあるのかを見る必要があると思う。

(委員)

ここ10年くらいで、観光シーズンに丹南 IC 付近の渋滞がかなり増えた。そういったことをふまえると、丹波篠山市は人を受け入れるための設備を整えなければならない都市になっていると思う。

(副委員長)

現状、多様性トイレやバリアフリートイレが完備されていて、障がいを持つ方も不自由なくお越しいただける観光スポットが無いのではないと思う。丹波篠山スタイルのトイレを設置することを提言テーマにしても良いかもしれない。

(委員長)

本日はトイレが提言テーマに挙がったが、男女共同参画センターの運営状況の改善点を検討して提言テーマにしてはどうかと思う。提案は複数個しても良いので、次回以降に検討していければと考える。

(4) 協議事項

(委員長)

提言に向けて現状を把握する必要があるので、市内の公共施設トイレを見に行く必要がある。

商店街でお祭りがある10月14日(土)か10月15日(日)が観光客が増えるので、どちらかにしたいと思うがどうか。

・10月15日(日)にトイレ視察日決定

(委員長)

11月の女性員会の日程を決めたいと思う。

・ 11 月 8 日（水）に開催日決定

(5) 閉会